

令和5(2023)年第3四半期(7~9月)国内概況

◆ 生産は機械を中心に下落。企業物価の上昇が減衰する一方、消費者物価は同程度の上昇が続く

2023年第2四半期の実質GDPは前期比1.2%増の558.6兆円であった。輸出が自動車の部品供給の回復、およびインバウンド消費の増加を背景に同+3.1%、輸入は鉱物性燃料や医薬品の輸入が減少したことで同-4.4%の減少となり、外需の寄与度が+1.8%と大きかった。

第3四半期の生産は、鉱工業生産指数(季節調整済み、2020年=100)が前期比1.3%下落の103.4と2期ぶりに下落した。生産用機械工業、電気機械工業、乗用車などの機械の生産が減少した。

国内企業物価指数は前年同期比2.9%、消費者物価指数は同3.1%上昇と、上昇幅こそ前期より縮まったものの値上がりが続く。企業物価指数は上昇幅が前期から低下する一方、消費者物価指数はエネルギーへの補助金が出ているものの、4四半期連続で前年同期比3.0%以上上昇しており、企業物価からの価格転嫁はまだ進行中とみられる。(江藤 諒)

◆ 猛暑の傍ら、生産の弱さや価格高に伴う省エネで一次エネルギー国内供給は減少

2023年第3四半期の気温はおおむね前年より高めで推移し、特に東日本では冷房需要の増加に寄与した。一方で生産は前年を下回り、また高騰が続くエネルギー価格は省エネ行動を喚起したとみられる。このような背景から一次エネルギー国内供給は前年同期比3.9%減の102.5Mtoeとなり、4期連続で前年同期値を下回った。内訳として、石炭は発電用燃料需要が減少したとみられ同10.4%減、石油は、一時的にガスの代替として用いられていた発電、ボイラ用のB/C重油の需要が減少し同4.0%減、天然ガスは、都市ガス原料用および発電用燃料需要の両面で減少し同5.3%減となった。他方、原子力は相次ぐ営業運転の再開により同66.5%増となった。このような化石燃料消費量の減少により、エネルギー起源の二酸化炭素排出量は同7.5%の減少となった。(遠藤 聖也)

◆ 生産活動の鈍化や在宅時間の減少により全電圧種別で電力需要の減少が続く

2023年第3四半期の電力需要(電力広域的運営推進機関、10エリア合計)は、前年同期比1.8%増となった。前年同期よりも気温が高く推移しており、冷房用途での需要が増加したことが要因とみられる。

電力調査統計による2023年第2四半期の販売電力量は、同5.1%減となり全電圧種別で減少した。電灯は同7.0%減、低圧電力は同6.6%減となっており、新型コロナウイルス感染症対策の行動制限の緩和等に伴い在宅時間が減少したことなどが影響したとみられる。高圧は同5.8%減、特別高圧は同4.4%減となっており、生産活動の鈍化や大手電力会社10社で実施された法人向け高圧・特別高圧の電気料金の値上げに伴う需要家の使用控えなどが影響したとみられる。発受電電力量は同6.0%減少した。原子力の発電量は、前年同期には定期点検中だった美浜3号機や玄海3号機などが運転していることにより、同109.5%増と大きく増加した。その一方で、上述の原子力の発電量の増加や全体の

需要減などを受けて、火力の発電量は同12.4%減と3期連続で減少する形となった。(中野 優人)

◆ 燃料油国内販売量は前年同期比で減少、ガソリン、ジェット燃料油は回復傾向

2023年第3四半期における燃料油の国内販売量は、前年同期比4.3%減の3,486万klとなった。輸送需要の回復を背景にガソリンは同0.9%、10万kl増、ジェット燃料油は同7.0%、8万kl増となつたが、ナフサの同8.1%、78万kl減、B・C重油の同20.0%、44万kl減などが効いた。

燃料油計の国内生産量は前年同期比5.7%減の3,523万klとなった。(江幡 美希)

◆ 原油輸入量は前年同期比で減少、中東依存度は95.3%

2023年第3四半期の原油輸入量は前年同期比10.9%減の3,627万klとなり、うち中東からの原油輸入量は同11.5%減の3,455万klとなった。中東依存度は、前年同期から0.6ポイント減の95.3%となつた。

燃料油輸入量は前年同期比3.3%減の811万kl、燃料油輸出量は同18.8%減の663万klとなった。油種別に見ると、ガソリンは同46.8%増の110万kl、軽油は同95.9%増の31万kl、B・C重油は同78.1%減の12万klと他の油種と比べて大きな率で変化している。(江幡 美希)

◆ 2023年7~8月の都市ガス販売量は前年同期比6.3%減と4期連続で前年割れ

2023年7~8月の都市ガス販売量は、前年同期比6.3%減の59.6億m³(249.3PJ, 1m³=41.8605MJ換算)となっており、4期連続で前年割れとなっている。用途別では家庭用、工業用、その他用が前年同月を下回った。そのうち工業用については、生産の低迷により、同9.0%減と大きく減少した。

2023年7~9月のLNG輸入量は同8.3%減と、前期よりも減少率は縮小したものの、前年割れが続いている。2023年1月から原子力の発電量が増加傾向にあり、また上述のように都市ガス需要が減少していることから、LNGの需要減が続いていると推察される。石炭輸入量は同10.8%減であった。原料炭と無煙炭はそれぞれ同2.2%増、同8.9%増であったが、一般炭が同17.9%減と前期から引き続き大幅な減少が続いた。一般炭の輸入価格は2022年11月のピークから月を追うごとに下落しているが、原子力の発電量増に伴う火力発電用途での需要減を受けて、輸入量の減少が続いていると推測される。(中野 優人)

経済動向、エネルギー需給の推移（四半期ベース）

	2022Q3	2022Q4	2023Q1	2023Q2	2023Q3	伸び率(%)	2022Q3	2022Q4	2023Q1	2023Q2	2023Q3
主要経済指標等	実質GDP(2015年基準10億円)	547,483	547,761	552,142	558,603	n.a.	(1.0)	(0.1)	(0.8)	(1.2)	n.a.
	名目GDP(10億円)	554,682	561,443	573,722	589,476	n.a.	(0.2)	(1.2)	(2.2)	(2.7)	n.a.
	鉱工業生産指数(2020年=100)	107.1	105.3	103.4	104.8	103.4	(1.6)	(-1.7)	(-1.8)	(1.4)	(-1.3)
	素材系生産量(千t)										
	粗鋼	21,820	21,410	21,623	22,214	21,557	-9.4	-11.5	-6.0	-3.4	-1.2
	エチレン	1,388	1,424	1,380	1,240	1,311	-9.8	-15.3	2.5	-3.9	-5.6
	セメント	11,792	12,699	11,250	10,709	10,854	-6.5	-5.4	-8.1	-9.2	-8.0
	紙・板紙	5,889	5,876	5,623	5,491	n.a.	-1.2	-3.3	-6.1	-7.1	n.a.
	国内企業物価指数(2020年=100)	116.1	119.1	119.7	119.5	119.5	9.9	10.1	8.4	5.0	2.9
	消費者物価指数(2020年=100)	102.7	103.9	104.4	105.1	105.9	2.9	3.9	3.6	3.4	3.1
一次エネルギー	為替相場(日銀)(¥/\$)	138.34	141.46	132.24	137.30	144.55	(19.1)	(2.3)	(-6.5)	(3.8)	(5.3)
	暖房度日(度日)	-	256.9	555.4	17.9	-	n.a.	-0.1	-18.1	-52.4	n.a.
	冷房度日(度日)	433.6	6.8	-	44.9	567.2	20.2	-60.5	n.a.	-31.6	30.8
	国内供給(ktoe)	106,652	104,721	108,205	94,073	102,456	0.2	-5.1	-6.5	-2.9	-3.9
	石炭	31,272	29,277	28,595	23,693	28,031	1.3	-3.3	-10.6	-4.8	-10.4
	石油	38,012	41,381	41,228	35,425	36,505	1.3	-5.1	-3.5	-5.0	-4.0
	原油(国産を含む)	36,195	36,377	36,099	31,280	33,213	7.2	-0.5	-1.5	-9.5	-8.2
	石油製品	1,817	5,004	5,129	4,145	3,781	-51.7	-28.9	-15.7	53.2	108.1
	ガス(天然ガス、LNG)	23,144	22,550	25,405	18,769	21,916	2.3	-6.7	-12.1	-10.2	-5.3
	国産天然ガス	492	529	547	497	488	-2.3	-10.5	-14.3	1.9	-0.9
電力需給	LNG	22,652	22,021	24,858	18,273	21,285	2.4	-6.6	-12.1	-10.5	-6.0
	水力	4,875	2,812	3,278	5,262	4,875	-4.8	-7.3	12.5	4.8	0.0
	原子力	2,750	3,052	3,733	4,036	4,578	-33.9	-18.6	11.4	108.9	66.5
	新エネルギー等	6,598	5,649	5,965	6,887	6,551	7.6	2.7	1.9	-0.1	-0.7
	CO ₂ 排出量(Mt-CO ₂)	253.3	252.7	256.2	209.6	234.4	2.2	-4.3	-8.9	-6.5	-7.5
	発受電力量(百万kWh)	341,469	304,624	328,643	269,072	n.a.	-0.3	-4.3	-4.5	-6.0	n.a.
	水力	26,813	15,643	18,165	29,039	n.a.	-3.4	-8.8	8.6	5.4	n.a.
	火力	187,672	174,835	183,014	129,772	n.a.	6.1	-3.6	-11.4	-12.4	n.a.
	原子力	12,826	14,241	17,447	18,878	n.a.	-34.1	-18.9	11.1	109.5	n.a.
	新エネルギー等	31,951	26,805	28,219	35,760	n.a.	11.9	4.7	4.2	1.0	n.a.
都市ガス	太陽光	28,674	21,478	22,348	31,175	n.a.	13.5	5.2	7.1	-0.7	n.a.
	その他	82,207	73,100	81,798	55,623	n.a.	-9.1	-4.5	4.9	-15.9	n.a.
	燃料消費										
	石炭(千t)	30,643	28,420	28,468	18,639	n.a.	5.8	-0.6	-6.8	-9.9	n.a.
	原油(千kl)	42	61	49	7	n.a.	20.0	-35.0	-42.0	-77.4	n.a.
	重油(千kl)	1,354	1,394	1,594	726	n.a.	89.3	2.2	-24.4	-29.1	n.a.
	LNG(千t)	10,241	9,672	10,110	7,691	n.a.	0.1	-6.4	-17.0	-15.4	n.a.
	都市ガス(千m ³)	1,646	1,354	1,274	951	n.a.	28.0	-4.3	-24.9	-26.0	n.a.
	販売電力量(百万kWh)	232,918	205,048	230,273	188,324	n.a.	2.0	-1.4	-6.6	-5.1	n.a.
	低圧	78,340	66,603	94,805	60,266	n.a.	4.4	-3.5	-8.9	-6.9	n.a.
石油製品販売	電灯	68,195	59,405	85,153	53,501	n.a.	4.1	-3.4	-8.9	-7.0	n.a.
	電力	10,145	7,198	9,652	6,765	n.a.	6.1	-4.5	-8.1	-6.6	n.a.
	高圧	80,101	66,515	69,831	63,090	n.a.	-1.2	-6.9	-8.9	-5.8	n.a.
	特別高圧	59,102	53,595	50,908	52,693	n.a.	-1.2	-3.9	-6.4	-4.4	n.a.
	電力需要(百万kWh)※1	235,536	211,534	225,922	188,296	239,715	3.0	-2.9	-7.1	-4.5	1.8
	都市ガス販売量(万m ³)※2	937,027	963,033	1,188,771	843,403	n.a.	3.4	-3.6	-8.9	-9.8	n.a.
	家庭用	117,171	210,530	372,145	216,573	n.a.	-10.3	-4.3	-8.1	-7.5	n.a.
	商業用	103,252	83,126	114,376	79,434	n.a.	8.7	-0.5	-3.3	-2.4	n.a.
	工業用	624,557	604,470	602,045	493,658	n.a.	4.8	-3.7	-10.7	-11.9	n.a.
	その他用	92,048	64,908	100,205	53,738	n.a.	9.3	-4.7	-6.3	-8.7	n.a.
需給価格	燃料油販売(千kl)	36,429	40,341	40,150	33,839	34,861	0.1	-2.6	-2.4	-0.2	-4.3
	ガソリン	11,943	11,512	10,549	10,888	12,045	0.0	4.3	-0.1	1.1	0.9
	ナフサ	9,646	10,049	9,828	8,751	8,868	-6.9	-14.8	2.6	0.5	-8.1
	ジェット燃料油	1,104	970	1,012	1,014	1,181	21.6	12.2	28.1	7.7	7.0
	灯油	1,159	4,236	5,334	1,636	942	-12.0	-1.4	-12.9	7.7	-18.8
	軽油	8,134	8,267	7,620	7,651	8,022	2.1	-1.0	-4.7	0.1	-1.4
	A重油	2,238	2,833	3,083	2,301	2,038	9.4	3.2	-3.4	1.5	-8.9
	B/C重油	2,205	2,474	2,723	1,597	1,765	19.5	5.8	-5.9	-22.2	-20.0
	うち電力向け	1,331	1,436	1,608	806	n.a.	86.3	18.7	-16.3	-31.1	n.a.
	LPG(千t)	2,752	3,302	3,743	2,564	2,513	6.9	2.8	0.4	-13.0	-8.7
エネルギー価格	輸入量(千kl)	40,727	40,316	37,921	36,630	36,272	14.8	1.8	-5.2	-2.6	-10.9
	中東依存度(%)	95.9	94.4	96.3	96.4	95.3	[2.4]	[2.1]	[4.5]	[2.1]	[-0.6]
	原油処理量(千kl)	39,769	39,713	39,403	34,204	37,249	8.8	1.7	-0.8	-8.4	-6.3
	通関レート(¥/\$)	137.06	143.10	132.45	135.61	143.73	(19.0)	(4.4)	(-7.4)	(2.4)	(6.0)
エネルギー価格	原油価格(輸入CIF、\$/bbl)	113,08	100,16	87,20	83,91	82,98	(31.2)	(-11.4)	(-12.9)	(-3.8)	(-1.1)
	LNG価格(輸入CIF、\$/t)	1,044.25	989.58	889.09	662.81	614.38	(36.1)	(-5.2)	(-10.2)	(-25.5)	(-7.3)
	一般炭価格(輸入CIF、\$/t)	378.08	389.58	354.50	255.82	192.78	(89.5)	(3.0)	(-9.0)	(-27.8)	(-24.6)
	化石燃料輸入額(億円)	97,480	94,104	80,671	58,749	61,844	120.6	66.8	26.4	-26.3	-36.6

注:伸び率は前年同期比。但し()内は前期比、[]内は前年同期差。※1電力広域の運営推進機関が発表する流通需要。※2都市ガス販売量は1m³=41.8605MJ換算